

ウィーンナー ムジーク セミナー
ウィーン国立音楽大学
オンラインマスタークラスのご案内

Wiener Musikseminar



株式会社東京国際ツアーズ
後援 一般社団法人 東京国際芸術協会

＜ご案内＞

音楽の道を志す皆様にとって、海外の音楽大学やセミナーにおいて様々な教授の指導を受けることは大きな学びであることと思います。しかしながら、新型コロナウイルスの影響により今もなお海外渡航の困難な状況が続いています。そこで、皆様の学びの機会として Wiener Musikseminar のオンラインレッスンをご案内いたします。同セミナーは、オーストリア大統領の支援のもと 2025 年 55 年目を迎える歴史あるセミナーであり、これまでも多くの音楽家の皆様が受講されています。将来の海外留学のご準備としても、ぜひお勧めいたします。

＜セミナー開催期間・対象楽器＞

2025年2月19日（水）～2月28日（金）

ピアノ科： Alexander RÖSSLER（アレキサンダー・ロスラー）

ヴァイオリン科： Elisabeth KROPFITSCH（エリザベート・クロプフィッチ）

声楽科： Sona GHAZARIAN（ソーナ・ガツァリアン）

Zoryana KUSHPLER（ゾルヤーナ・クシュプラー）

＜セミナー内容＞

- ・60 分レッスン x 4 回 ※原則として 16～21 時に実施
- ・事前オリエンテーション（オンライン受講に際し必要な設定の説明を含む）
- ・オンラインによる参加者コンサート（YouTube にて限定配信予定）

＜参加者特典＞

- ・次回東京国際芸術協会主催（または協賛、後援）の海外マスタークラスにご参加される際の事務手続代金を 50%割引いたします
- ・ウィーン国立音楽大学での授業の様子や大学構内の様子をリモートでご覧いただけるプログラムをご用意いたします（時差の関係上、夜間の時間帯でのご案内となる可能性あり）。
- ・ウィーン留学をご検討中の方向けに、現地での生活の様子や留学に向けて必要なご準備・手続き等についての説明会を開催いたします。

＜講習会参加費＞ ※本セミナーは海外マスタークラス助成オーディションによる助成対象外となります

受講料 : ￥140,000（4 レッスン分）

通訳料（希望者のみ） : ￥31,000（4 レッスン分）

手配手数料 : ￥27,500（送金手数料を含む）

※通訳を希望しない場合でも、受講時の教授判断により必要となる場合があります。

＜講習会開催場所＞

基本的にご自宅でのリモートレッスンとなります（レッスンツールには Zoom アプリを使用いたします）。ご自宅でのレッスン受講が難しい場合には、弊社にて会場手配を承ります。その場合には、別途会場使用料を申し受けます。

《弊社による手配可能な会場例》

- ・東京音楽学院 西日暮里駅前校 荒川区西日暮里 4-1-20 AC ビル 2 階
JR 山手線・京浜東北線・メトロ千代田線 各「西日暮里駅」徒歩 1 分
- ・東京音楽学院 日暮里駅前校 荒川区西日暮里 2-19-4 たちばなビル 9 階
JR 山手線・京浜東北線・常磐線・京成線 各「日暮里駅」東口すぐ

<申込締切日>

2024 年 12 月 23 日（月） 17:00 必着

<修了証>

コース修了後にディプロマ（修了証）をメールにてお送りいたします。

<申込方法>

お申込金（内金）として 30,000 円を以下の口座にお振り込みの上、申込書、振込明細書（お客様控え）のコピーと共に弊社まで郵送またはファックスにてお送りください。

【お申込金振込先口座】 三井住友銀行 日暮里支店 普通口座 8304687 (株)東京国際ツアーズ

<キャンセルについて>

受講料および手配手数料につきましては、お申し込み後のご返金はいたしかねます。

通訳料につきましては、各セミナー初日の 1 週間前より 100%の取消料を申し受けます。

なお、体調不良等やむを得ない事情により予定されたレッスンを受講できない場合には、レッスン日の 3 営業日前までのお申し出に限り、振替日程を手配いたします。ただし、先生のご都合により次回レッスンで 2 回分を続けて受講となる場合がございます。

<その他>

- ・ 受講方法等の詳細につきましては、レッスンスケジュールの確定後、個別にご案内させていただきます。オンラインレッスンに必要な機材については、各自でご用意をお願いいたします。事前オリエンテーションの際に接続時の音響調整等を行います。
- ・ 東京国際芸術協会は、レッスンの受講手続きに必要な個人情報を(株)東京国際ツアーズと共有いたします。またレッスン運営に関する手続きを(株)東京国際ツアーズへ委託いたします。そのため、お申込後のご案内は(株)東京国際ツアーズよりご連絡差し上げます。ご不明な点等 ございましたら、(株)東京国際ツアーズまでお問合せください。

<お問合せ・お申込み先>

株式会社東京国際ツアーズ

観光庁長官登録旅行業 1353 号 日本旅行業協会正会員

〒116-0002 東京都荒川区荒川 3-74-6-301

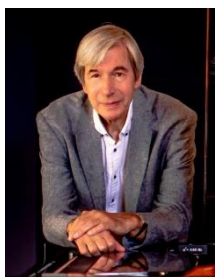
TEL 03-6806-7820 FAX 03-3806-8556

master@ti-tours.com

ウィーンナー ムジークセミナー 担当教授

ピアノ教授：

Alexander ROSSLER アレキサンダー・ロスラー



ウィーン国立音楽大学元教授。シュトゥットガルト、ミュンヘンにて K. H. ディール、R. ケラーに師事。フィレンツェの M. ティポより奨学金を受ける。ウィーン、ペルージャにて S. ノイハウスのマスタークラス受講。1981 年首席にて卒業。バルセロナコンクール優勝。ポーランドではシマノフスキー受賞記念メダルを授与された。1973 年以降、ソリストまたは著名なソリストの室内楽パートナーとしてヨーロッパや海外で多くのコンサートを行った。1990 年以降、ヨーロッパ、韓国、日本のマスタークラスを定期的に受け持つ。ピアノコンクール審査員。ラジオ出演や CD レコーディング（シューベルト、シューマン、ブラームス等）を行う。レパートリーはブラームスとベートーベンが中心となるが、ウィーンクラシック、シューベルト、メンデルスゾーン、シューマン、スクリャービン、シマノフスキー、プロコフィエフも得意としている。現代作品ではジャズ、ブルース、自由即興が挙げられる。

ヴァイオリン教授：

Elisabeth Kropfitsch エリザベート・クロプフィツチ



2011 年 10 月よりウィーン国立音楽大学教授に就任。ウォルフガング・シュナイダーハンに師事。長年アイゼンシュタットのハイドン音楽院で教鞭をとる。国際的な演奏活動を行う一方 EMI・フンガロトンから CD をリリース。愛器は 1751 年製作のガダニーニ” d’Elia 1751”である。

声楽教授：

Sona GHAZARIAN ソーナ・ガツァリアン



ベイルート大学心理学科卒業。最優秀の成績で声楽コースを修了する。国際的に名高いオペラハウス（ロンドン・コベントガーデン、パリ国立オペラハウス、ウィーン国立歌劇場、ミラノスカラ座、ニューヨーク・メトリポリタン歌劇場、カーネギーホール、ブエノスアイレス、日本、その他）

で 70 以上のオペラに出演。カルロス・クライバー、コリン・デービス卿、H. B. カラヤン、ゲオルグ・ショルティ卿とリッカルド・ムーティ等著名な指揮者を共演、38 年間世界的なキャリアを積む。国際マスタークラスで指導、声楽の技術とオペラ解釈、リート、オラトリオに焦点をあてる。たぐいまれな功績で多数の賞を受賞。名誉歌手、芸術と科学の第一級金メダル受賞者としてオーストリア共和国から栄誉を与えられた。

Zoryana KUSHPLER ゾルヤーナ・クシュプラー



ウクライナ出身のメゾ・ソプラノ歌手。リヴィウ音楽院（Prof. I. Kushpler）で学び、その後ハンブルク音楽大学（Prof. J. Beckmann）で学ぶ。ミュンヘンで開催された ARD コンペティション優勝者、他国際コンペティションの勝者でもある。2007 年から 2020 年までウィーン国立歌劇場のアンサンブルメンバーとして、ウルリカ（「仮面舞踏会」）、フェネーナ（「ナブッコ」）、オルガ（「オイゲン オネーギン」）、ボリーナ（「スペードの女王」）、マルチェリーナ（「フィガロの結婚」）、マグダレナ（「ニュルンベルクのマイスタージンガー」）、ヴァルトラウテ（「ゴットアーダメルング」）、プレツィオシージャ（「ラ フォルツァ デル デスティーノ」）、アデレード（「アラベラ」）、他多くの役を演じる。同年、フォルクスオーパーのゲストソリストとなり、カルメン、プリッツオルロフスキー（「こうもり」）、マグダレナ（「リゴレット」）、ジュリエッタ（「ホフマンの物語」）を定期的に演じている。また、彼女の創作活動はウクライナと密接に関係している。キエフのウクライナ国立歌劇場とオデッサ オペラ バレエ劇場でカルメンの役を繰り返し演じ、2017 年と 2018 年には LvivMozArt フェスティバルに参加。2017 年にはウクライナ国立歌劇場の 150 周年を記念して G. マーラーの交響曲第 2 番で演奏し、2018 年にはキエフのソフィースカ広場でのプロジェクト「私はウクライナに帰ります」に出演。2016 年、彼女はウクライナの文化と芸術の分野で「今年の人」に選出。2019 年以来、彼女はガリシア音楽協会の名誉会長を務めている。Zoryana Kushpler は、いくつかのラジオやテレビの制作に参加している。彼女の最新の CD リリースでは、歌はドミトリー ショスタコーヴィチ、テキストはマリーナ ズウェタイェワが客演している。2013 年にはドイツグラモフォンとウィーン国立歌劇場、クリスチャン ティーレマンの指揮によるウィーン フィルハーモニー管弦楽団との共演でワーグナーの「ニーベルングの指環」の録音に参加している。2023 年秋、「グラモレー」よりウクライナのアリアとオーケストラ曲を収録した新作 CD が発売予定。現在も引き続き、ウィーン国立歌劇場とウィーンフォルクスオーパーにゲストソリストとして出演。2023 年よりザルツブルクのモーツァルテウム大学の教授を務める。